

●福岡県立図書館「青少年読書講演会」:配付資料

2015年8月24日(月)

■主催： 子ども読書推進事業実行委員会(子ども読書推進事業・青少年読書推進事業) 【共催】福岡県教育文化奨学財団 福岡県立図書館 【後援】福岡県公共図書館等協議会 福岡県学校図書館協議会 福岡県 PTA 連合会 福岡「子どもの読書」関連団体連絡協議会 福岡県読書推進運動協議会
■会場： 福岡県立図書館 本館地下レクチャールーム(福岡県福岡市)
■13:30-16:00(講演+ワークショップ:2時間30分)

中高生の居場所になる図書館をつくる -図書館をどう PR していくか?-

仁上幸治 (図書館サービス計画研究所 代表)

概要

中高生にとって、図書館はたくさんの本との出会いの場であり、様々な学びの場である。そんな図書館は今、本が置かれた場所として機能するだけでなく、多くの悩みを抱える青少年の居場所となることが求められている。中高生のための図書館づくりについて考えてみる。

他方、そうした企画を立案し実行する側の図書館員自身の置かれている状況はいよいよ厳しさを増している。情報ニーズが多様化し、情報サービス提供者もユーザーに選ばれた時代になった。図書館界では、旧来の「待ちの姿勢」が招き寄せた衰退傾向は、恒例行事の多少の工夫程度では押しとどめることができなくなっている。奇跡のV字回復を図るには、広く地域社会の中で図書館と図書館員の存在感を高めていくしかない。そのためには、顕在的潜在的利用者だ

けでなく、親組織の首長・管理者・スタッフを含めて、地域の全構成員との友好・協力・共闘の関係をどう構築していくかという戦略的視点が必要不可欠である。この関係再構築の理論として PR(パブリックリレーションズ)を取り上げ、ジリ貧状況を打開する地域ぐるみの具体的な取り組みについてアイデアを出し合ってみる。

中高生対象サービスを改善するには、先頭ラインを引き上げながら、後続末尾のラインを押し上げることが必要である。図書館現場の実態について、本講演のための事前課題アンケートから問題点と課題を浮き彫りにしながら、ネックを打開する展望を見出したい。

本研修では、改めて本題の図書館 PR の本質論と実践方法論についての問題提起を行い、参加者間での議論の中で地域全体での中長期戦略と短期取り組み計画の立案に向けて展望を切り開きたい。

●講演内容目次

【0】はじめに

【1】中高生時代に出会った本

【2】高校図書館の経験から

【3】事前課題アンケートから

【4】できること・できないこと

【5】できるのにやっていないこと

【6】最低基本ラインをクリアする

【7】お手本事例はどこにあるのか

【8】研修自体を変える

名刺はブランディングの入口
味方をつくる
コンセプトからデザインへの展開
現場に応用する7つの極意
発想の転換
味方づくり戦略

【9】結論

質疑応答

*仁上新刊のご案内

付録

- 1: 参考文献
- 2: 参考サイト
- 3: 講師紹介： 著書・論文・講演

■付録1. 参考文献

●図書館利用教育ガイドライン

- ・日本図書館協会利用教育委員会編『図書館利用支援ガイドラインー図書館における情報リテラシー支援サービスのために(合冊版)』日本図書館協会, 2001.8, 81p:¥1500
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『図書館利用教育ハンドブック(大学図書館版)』日本図書館協会, 2003.3.
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『情報リテラシー教育の実践ーすべての図書館で利用教育をー』(JLA 図書館実践シリーズ; 14) 日本図書館協会, 2010.3
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会『問いをつくるパイプルー考えることから探究学習をはじめよう!』日本図書館協会, 2011.9.

●オリエンテーション・講習会

- ・仁上幸治「大学図書館員のためのオリエンテーション技法:印象づけを重視した構成・演出の改善の試み」『医学図書館』52(1), 2005.3, pp.15-24.
- ・仁上幸治「オリエンはエンタメだ!ー素敵な印象を伝えるプレゼンテーションをー」『学図研ニュース』No.229,2005.3.1(特集オリエンテーション)pp.2-5.
- ・仁上幸治「文献調査法の専門分野別最先端情報の共有へ向けてー研究室内知識伝承者を養成するインストラクター講習会の試みー」『ふみくら』77, 2008.12, pp.4-5. [全文]
- ・仁上幸治「情報検索指導における良い例題・悪い例題(初級編)ー素材を集め, 問題を作り, 要点を説明する方法ー」, 日本図書館協会図書館利用教育委員会編『情報リテラシー教育の実践ーすべての図書館で利用教育をー』(JLA 図書館実践シリーズ; 14) 日本図書館協会, 2010.3, pp.88-108.

●広報・PR

- ・私立大学図書館協会東地区部会研究部図書館サービス研究分科会広報グループ『図書館広報を考えなおす』, 1982.12.
- ・高橋昇・仲谷由香理・仁上幸治「新図書館とサインシステム計画」『早稲田大学図書館紀要』no.27,1987.3,pp.58-90. [全文]
- ・私立大学図書館協会東地区部会研究部企画広報研究分科会『図書館広報実践ハンドブックー広報戦略の全面展開をめざしてー』日本図書館協会発売,2002.9 303p, ¥2381
- ・仁上幸治「ライブラリアンのための広報戦略マニュアルー専門性を訴求する5つのポイントー」『専門図書館』No.225 2007.9, pp.88-93.
- ・仁上幸治「図書館広報はなぜ読みにくいのか(中級編)ーレイアウト改善の5つのポイントー」『館灯』47,2009.3.31, pp.124-129.
- ・仁上幸治「図書館を見違えるほど魅力的に!ー少人数職場ならではの即効変身術ー」『短期大学図書館研究』No.29 (2009), pp.49-53.
- ・仁上幸治「何を誰にどう訴えればよいのか」『専門図書館』2009(5), (239), 2010.1, p.2-7.(特集図書館アピール)
- ・仁上幸治「これからの「PR」の話をしようーいまを生き延びるための図書館経営学ー」『病院図書館』30(3), 2011.5, pp.124-132. (特集「図書館のPR」)
- ・仁上幸治著『図書館員のためのPR 実践講座ー味方づくり戦略入門ー』樹村房(★2014年10月30日刊行)

●広告

- ・谷山雅計『広告コピーってこう書くんだ!読本』宣伝会議,2007.
- ・宣伝会議コピーライター養成講座編『最新約コピーバイブル』宣伝会議, 2007.
- ・デンツウデザインタンク編著 後藤徹 監修『新アートディレクター入門』電通, 2007.3
- ・姫路市立美術館,凸版印刷株式会社印刷博物館編『大正

レトロ・昭和モダン広告ポスターの世界 : 印刷技術と広告表現の精華』国書刊行会, 2007.7

- ・眞木準『胸からジャック。 : 心にささる一行メッセージのつくりかた。』大和書房, 2007.7
- ・オプスキュアインク『レイアウトデザインのルール : 目を引くページにはワケがある。』ワークスコーポレーション, 2008.2
- ・堀内敬一『売れる!チラシのデザインルール』グラフィック社, 2006.6

●CIとブランディング

- ・ケビン・レーン・ケラー(恩蔵直人・亀井昭宏訳). 戦略的ブランド・マネジメント. 第3版. 東急エージェンシー出版部. 2010.
- ・菅谷明子『未来をつくる図書館: ニューヨークからの報告』岩波書店, 2003(岩波新書 新赤版 837). 735 円
- ・中西元男『コーポレート・アイデンティティ戦略ーデザインが企業経営を変える』誠文堂新光社, 2010.4.
- ・仁上幸治「図書館の魅力は細部に宿るー「ちよつとした工夫」を超えるブランド戦略ー」『ほすびたる らいぶらりあん』36(1), 2011.3, pp.8-14.

●図書館グッズ

- ・図書館サービス・ツール研究会編著『ライブラリー・グッズの調査・研究と企画・開発』(平成 21 年東京都図書館協会研究助成報告書), 2010.2, 33p.
- ・仁上幸治「グッズが図書館を元気にする!ー暗い状況でも楽しめる最強秘密兵器ー」(特集 ライブラリー・グッズ) [聞き手: 鈴木正紀]『大学の図書館』426, 28(5), 2009.5, pp.70-75.
- ・仁上幸治; 中島玲子; 石川敬史「笑顔を生み出す「魔法」の戦略ツールー図書館グッズの研究・開発・普及活動ー」『薬学図書館』55(2), 2010.4, pp.94-101.

●プレゼンテーション

- ・石居進『理系のためのPowerPoint「超」入門ープレゼンテーションからホームページ作成まで』(ブルーボックスCD-ROM), 講談社, 2003, ¥1,995
- ・ブルボン小林『ぐつとくる題名』中央公論新社, 2006.9(中公新書)
- ・諏訪邦夫『発表の技法ー計画の立て方からパソコン利用法までー』講談社, 1995(ブルーボックス B-1099), ¥760.
- ・中川佳子『「情報を見せる」技術』光文社新書, 2003.7 ¥850.
- ・藤沢晃治『「分かりやすい表現」の技術ー意図を正しく伝えるための16のルールー』講談社, 1999.3(ブルーボックス, B-1245)
- ・藤沢晃治『「分かりやすい説明」の技術ー最強のプレゼンテーション15のルールー』講談社, 2002.10(ブルーボックス, B-1387)
- ・ボブ・ボイルン『プレゼンテーション成功の秘訣13』TBSブリタニカ, 1993. ¥1300.
- ・藤沢晃治『「わかりやすい表現」の技術』講談社, 1999. ¥800. (講談社ブルーボックス B-1245)
- ・藤沢晃治『図解「伝える」技術ルール10ー話して伝える, 書いて伝える, 図表で伝える』講談社, 2006.10
- ・岩永嘉弘『一行力』草思社, 2004.4

●指導演

- ・岡本浩一『上達の法則ー効率のよい努力を科学する』PHP研究所, 2002.5(PHP 新書)¥714
- ・多和田悟『犬と話をつけるには一駄目な犬の困った飼い主にならないために』文藝春秋, 2006.6, (文春新書)
- ・中野民夫『ワークショップー新しい学びと創造の場ー』岩波書店, 2003.04(岩波新書)
- ・畑村洋太郎『「失敗学」事件簿ーあの失敗から何を学ぶか』小学館, 2006.4, ¥1300
- ・吉田新一郎『効果10倍の<教える>技術: 授業から企業

研修まで』PHP研究所,2006(PHP新書)

●『情報の達人』の歴史

- ・日本図書館協会利用者教育臨時委員会「人・時間・予算の壁を破る利用者教育の強カツール新登場」『図書館雑誌』1992.11, pp.798-799.
- ・日本図書館協会利用者教育臨時委員会「利用者教育ビデオシリーズへの熱い期待」『図書館雑誌』1993.8. 1993.8, pp.553-556.
- ・仁上幸治「情報リテラシー教育と新しい図書館員像—『新・図書館の達人』から『図書館利用教育ガイドライン』まで」『館灯』41, 2003.3, p.39-52.
- ・仁上幸治『『図書館の達人』から『情報の達人』へ—利用者教育映像教材の進化 15年の集大成』『図書館雑誌』101(4), 2007.4, pp.238-239.
- ・『情報の達人』ホームページ：
<http://www.kinokuniya.co.jp> (左メニュー下方に入口)

●図書館長の仕事

- ・『ある図書館長の一日：市町村立図書館経営の実際』紀伊國屋書店，1998：(27分)：VHS(図書館の達人；司書実務編 pt.3；7).
- ・ちばおさむ『図書館長の仕事：「本のある広場」をつくった図書館長の実践記』日本図書館協会，2008(JLA 図書館実践シリーズ；10).
- ・花井 裕一郎『はなぼん わくわく演出マネジメント』文屋，2013.1.
- ・内野安彦『図書館はラビリンス - だから図書館めぐりはやめられないpart2』樹村房，2012.11.
- ・内野安彦『だから図書館めぐりはやめられない - 元塩尻市立図書館長のアンソロジー』ほおずき書籍，2012.6.
- ・内野安彦『図書館長論の試み-実践からの序説』樹村房，2014.5.
- ・内野安彦『塩尻の新図書館を創った人たち-われら図書館応援団』ほおずき書籍，2014.8.

■付録2. 参考サイト

[1] 広告

- ・京都広告塾 編『巧告。：企画をヒットさせるために広告クリエイターたちが考えること』東京：インプレスジャパン，2007.8 <http://www.impressjapan.jp/books/2442.php>
- ・京都広告塾 編『効告。：企画をヒットさせるために広告クリエイターたちが考えること』東京：インプレスジャパン，2007.11 <http://www.impressjapan.jp/books/2483.php>
- ・京都広告塾 編『考告。：企画をヒットさせるために広告クリエイターたちが考えること』東京：インプレスジャパン，2007.10 <http://www.impressjapan.jp/books/2459.php>

[2] 広告アーカイブ

- ・新聞広告データアーカイブ：
<http://www.pressnet.or.jp/adarc/data/>
- ・動画 NOW!! CM 企業 一覧：
<http://www.doga-now.com/company/>
- ・宣伝会議：<http://www.sendenkaigi.com/>
- ・PRIR：
<http://www.sendenkaigi.com/hanbai/magazine/prir/>
- ・百式 POP*POP 広告・マーケティング カテゴリー：
<http://www.popxpop.com/archives/cat19/>

[3] デザイン

- ・服部デザイン研究所：「THE Know-How」レイアウト能力：
http://wwwweb.jp/hdi/data/pc/dtl_lyt.html
- ・増田デザイン事務所 Masuda Design Office：
<http://www.ryuumu.co.jp/~mdo/index.html>
- ・グラフィックデザイン：
<http://www.ryuumu.co.jp/~mdo/graphic5.html>
- ・MdN：<http://www.mdn.co.jp/content/view/6/18/> または <http://www.mdn.co.jp/content/category/38/27/55/>
- ・グラフィックデザイン：
<http://www.mdn.co.jp/content/blank/89/130/>

[4] 編集

- ・松岡正剛事務所 セイゴオちゃんねる：
<http://www.isis.ne.jp/seigowchannel/>

- ・編集工学研究所：<http://www.eel.co.jp/>
- ・インス編集学校：<http://es.isis.ne.jp/>
- ・松丸本舗：<http://www.matsumaru-hompo.jp/>
- ・松岡正剛の千夜千冊：<http://1000ya.isis.ne.jp/>

[5] CI とブランディング

- ・パオス：<http://www.paos.net/>
- ・佐藤可士和：<http://kashiwasato.com/>

[6] 編集・広告の学校

- ・編集の学校／文章の学校：<http://www.editorschool.jp/>
- ・～編集の現場から～ 文章上達のための練習問題：
<http://www.raichosha.co.jp/mm/sentence.html>
- ・宣伝会議：<http://www.sendenkaigi.com/>
- ・宣伝会議の教育講座：
<http://www.sendenkaigi.com/kyoiku/>

[7] オフィスソフトを自習する

- Microsoft atLife
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/>
- TIPS(使い方ガイド)
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/>
- Office(オフィス)の活用方法と Tips をご紹介
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/archive/office/navi/office.aspx>
- Word
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/archive/office/navi/word.aspx>
- Excel
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/archive/office/navi/excel.aspx>
- PowerPoint
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/archive/office/navi/powerpoint.aspx>

[8] プレゼンテーションの方法を学ぶ

- ・Presentation.jp(プレゼンテーション総合サイト)：
<http://www.presentation.jp/index.html>
- ・資料作成：
<http://www.presentation.in/prin/knowhow/sirvou/tran nnt.html>
- ・高橋メソッド：<http://www.rubycolor.org/takahashi/>

■付録3. 講師紹介

仁上幸治(にかみ・こうじ)：図書館サービス計画研究所 代表／元・帝京大学総合教育センター准教授／元・早稲田大学図書館司書／非常勤講師歴(法政大学・亜細亜大学・東京家政大学・桜美林大学・和光大学・玉川大学)

講演生涯合計 187 本(2015 年 8 月 19 日時点)

◎電子メール：nikamikoji@yahoo.co.jp

◎ホームページ：<http://sites.google.com/site/nikamik23/>

◎図書館サービス計画研究所(略称トサケン)：<https://sites.google.com/site/tosaken23/>

◎教材開発：ライブラリービデオシリーズ『情報の達人』全3巻(DVD)，紀伊國屋書店,2007.2.

◎著書

- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『図書館利用

教育ガイドライン—図書館における情報リテラシー支援サービスのために(合冊版)』日本図書館協会,2001.8, 81p:

¥1500

- ・私立大学図書館協会東地区部会研究部企画広報研究分科会『図書館広報実践ハンドブック-広報戦略の全面展開をめざして-』日本図書館協会発売,2002.9 303p, ¥2381
- ・戸田光昭[他]共著『改訂 専門資料論』樹村房,2002.10(新図書館学シリーズ第8巻),¥1900
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『図書館利用教育ハンドブック(大学図書館版)』日本図書館協会,2003.3
- ・三浦逸雄,野末俊比古(共編著)『専門資料論』新訂版,日本図書館協会,2010.3(菅野育子,高橋昇,仁上幸治共著)(JLA図書館情報学テキストシリーズ,II-8)
- ・大学導入教育研究会編『よくわかるライフデザイン入門-大学生のための必須学習術-』第二版,古今書院,2011.2.10.120p.¥1900.
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『情報リテラシー教育の実践-すべての図書館で利用教育を-』(JLA図書館実践シリーズ;14)日本図書館協会,2010.3
- ・仁上幸治『図書館員のためのPR実践講座-味方づくり戦略入門-』樹村房(2014年10月30日刊行)★

◎最近の論文 *多くは著者ホームページで全文公開

- ・[研究文献レビュー]「図書館の「広報」は進化しているか? -説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践-」『カレントアウェアネス』No.305,2010.9,pp.16-24 [CA1728] HTML版: <http://current.ndl.go.jp/ca1728>
- ・「情報リテラシー底上げ奮戦記-自習時間ほぼゼロ学生のための論文・プレゼン指導-」『帝京大学総合教育センター論集』(2),2011.3,pp.83-105.
- ・「図書館の魅力は細部に宿る-「ちょっとした工夫」を超えるブランド戦略-」『ほすびたる らいぶらりあん』36(1),2011.3,pp.8-14.
- ・「図書館利用教育における「指導サービス」概念の形成〜日本版ガイドラインの作成過程を中心に〜」『日本図書館情報学会春季研究集会発表要綱』(2011.5.14),pp.91-94.
- ・「これからの「PR」の話をしよう-いまを生き延びるための図書館経営学-」『病院図書館』30(3),2011.5,pp.124-132.(特集「図書館のPR」)
- ・「マルチメディアのフル活用による双方向授業の試み-スライドショー,映像教材,ファイル配布・提出,アンケートの各システムを使い切る-」『帝京大学情報処理センター年報』(13),2011.3.31,pp.77-91.(実刊行日:2011.7.25)
- ・「図書館利用教育における「指導サービス」概念の射程〜情報リテラシー教育という枠組みの可能性と限界〜」『日本図書館情報学会秋季研究集会発表要綱』(2011.11.12),pp.53-56.
- ・「学校図書館のブランディング戦略-評価されるためにギリギリまで工夫を!-」『学図研ニュース』No.326,2013.4.1,pp.2-6.
- ・「図書館長のための自分ブランディング講座-内外に味方を増やすキャラクターの作り方-」全国公共図書館協議会研究集会講演録(2013.06.28-東京都立中央図書館)
- ・「情報リテラシー教育を担う小中学校教員をいかに養成するか-教職志望学生の徹底改造を目指す司書教諭科目からの提言-」『帝京大学総合教育センター論集』(5),2013,2014.3,pp.69-93.
- ・「忙しい図書館員のためのPC使い倒し「超」実用講座-省力効果絶大な便利技をマスターしよう!-」『短期大学図書館研究』33,2014.3,pp.107-122.(CD-ROM版あり)(2013.08.23-24-九州地区私立短期大学図書館協議会研修会/精華女子短期大学)
- ・「情報メディアは作ってみればわかる-メディアリテラシー指導のプロ教師を育てる授業の工夫-」『帝京大学情報処理センター年報』(16),2013,2014.3.31(7.26刊行),pp.95-109.
- ・「驚くほど学生が集まる図書館演劇術-少人数職場だから

- こそ今すぐできる即効アイデア-」『私立大学図書館協会中国・四国地区研究会報告書』第44回(2014年),pp.4-78.
- ・「指導場面での演出力はこれでいいか-教える側の情報リテラシーを問い直す-」『館灯』53号,47-65,2015-03-31

◎最近の講演(2014-)

- ・2014.07.30-神奈川県教育委員会学校図書館ブランディング論研修講座「学校司書のためのブランディング入門〜イメージ革新のための劇的ビフォーアフター」神奈川県立神奈川県総合高等学校 多目的ホール(神奈川県横浜市)
- ・2014.08.13-MULU5周年記念定例茶話会第50回「24時間茶話会 MULU は地球(みちのく)を救う!-今日日はまるごと図書館三昧-」講演「お疲れライブラリアン講座 即効!元気回復!PR・ブランディング・広報のすご技を一挙に紹介します!」東北大学川内キャンパス
- ・2014.09.04-05-私立大学図書館協会 中国四国地区協議会研究会「驚くほど学生が集まる図書館演劇術-少人数職場だからこそ今すぐできる即効アイデア-」山陽学園大学図書館(岡山市)
- ・2014.09.11-12-私立大学図書館協会 東海地区協議会実務担当者研修会「指導場面での演出力はこれでいいか-教える側の情報リテラシーを問い直す-」名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎(名古屋市)
- ・2014.10.10-千葉県「課題解決支援サービス研修会」千葉県立西部図書館
- ・2014.11.01-全国図書館大会 図書館利用教育分科会「図書館利用教育の実践力の今-委員会創設25周年、次に向けての展望を開く」基調講演「図書館利用教育はどこまで進化したか」明治大学駿河台キャンパス(東京)
- ・2014.11.05-図書館総合展フォーラム:図書館サービス計画研究所(略称図サ研)主催:今日から使える図書館ブランディングセミナー(4)「味方づくり戦略入門」基調講演:11月5日(水)13:00~14:30 パシフィコ横浜フォーラム第7会場
- ・2014.11.18-沖縄県図書館協会研修会講演「図書館ブランディング入門」沖縄県立図書館(沖縄県那覇市)
- ・2014.12.07-『図書館員のためのPR実践講座』(樹村房)出版記念会「ニカミズム ARISE-愛と怒りの極私的自著伝-」東京理科大学 葛飾新キャンパス 図書館
- ・2014.12.10-文部科学省主催東海・北陸地区図書館地区別研修:講義と演習「図書館をPRする」石川県立図書館(石川県金沢市)
- ・2014.12.18-私大図協企画広報研究分科会月例会 講演(2)「図書館にこない学生をいかに図書館に呼び込むか?」明治大学中央図書館
- ・2015.02.01-『図書館員のためのPR実践講座』出版記念会 2 in大阪「ニカミズム ARISE-愛と怒りの極私的自著伝-」レストラン プラザ・フォーティーン(大阪歯科大学附属病院 14階)
- ・2015.02.09-「さんぶの森図書館見学ツアー」講演「ニカミズム ARISE」『図書館員のためのPR実践講座』出版記念会 3 in 千葉 千葉県山武市
- ・2015.02.28-紀伊國屋書店 スタッフ研修「一歩が踏み出せない図書館員のための味方づくり戦略入門講座」紀伊國屋書店本社(東京都目黒区)
- ・2015.03.03-『図書館員のためのPR実践講座』出版記念会 4 in 東京(2)帝京大学図書館課程履修生懇親会「ニカミズム ARISE-愛と怒りの極私的自著伝-」図書館サービス計画研究所(東京都新宿区)
- ・2015.03.17-新宿区立中央図書館 館員研修「パスファインダー超簡単講座-基礎を学び,必要なラインナップを考える-」新宿区立中央図書館 大会議室(東京都新宿区)
- ・2015.06.09-KLL(関西ライブラリアンリンク)企画】仁上幸治さんと語る交流会「映像の中のトンデモ図書館員たち-図書館ブランディング講座番外編-」『図書館員のためのPR実践講座』増刷記念講演会+交流会 Biz Library (ビズライ

ブライリー)(大阪駅前)

- ・2015.06.10-トショカン・ヨコの会の定例会『図書館員のためのPR実践講座』出版記念会 5 in 岡山「ニカミズム ARISEー愛と怒りの極私的自著伝ー」図書館ヨコの会(岡山県岡山市)
- ・2015.06.12-長崎県大学図書館協議会研修会『図書館員のためのPR実践講座』出版記念会 6 in 長崎「図書館員のためのPR実践講座ー味方づくり戦略入門ー」長崎大学附属図書館(長崎県長崎市)
- ・2015.06.13-『図書館員のためのPR実践講座』出版記念会 7 in 熊本「ニカミズム ARISEー愛と怒りの極私的自著伝ー」BUNZO(熊本県熊本市)
- ・2015.06.13-14-大学図書館問題研究会 福岡支部 特別企画(3):「潜在ユーザー発掘大作戦は終わらない!!-ハードコア・ノンユーザーのつかんだ心を離さない図書館ブランディング-」(1日目)熊本大学附属図書館中央館・(2日目)くまもと県民交流館パレア(熊本県熊本市)
- 12) 2015.07.10-世田谷区立図書館職員研修「図書館員のためのPR実践講座-ジリ貧状況を打開する地域ぐるみの関係再構築に向けて」(その1「サイン計画を見直す」)世田谷区立中央図書館(東京都世田谷区)
- 13) 2015.07.25-日赤図書室協議会研修会「ひとり職場の有利さを活かす:決断と実行は自分しだい」日赤会館(東京都港区)
- 14) 2015.07.29-神奈川県学校図書館経営論研修講座「学校司書のためのブランディング講座(発展・実践編)~専門職サバイバルのための地域連携作戦の立案と実行~」神奈川県立神奈川総合産業高等学校 視聴覚室(神奈川県相模原市)
- 15) 2015.08.07-北海道地区大学図書館職員研究集会「生き残りたい図書館員は味方を増やすー情報リテラシー教育への直接貢献を核とするブランディング戦略ー」小樽商科大学(北海道小樽市)
- 16)私立短期大学図書館協会北海道地区協議会研修会「図書館をPRする~双方向性コミュニケーションの関係づくり実践法~」北海道武蔵女子短期大学(札幌市)
- 17) 2015.08.08-『図書館員のためのPR実践講座』出版記念会 8 in 札幌 &情報交換会 北海道武蔵女子短期大学(札幌市)
- 18) 2015.08.19-世田谷区立図書館館長研修「「らしさ」を訴求するPR-図書館を核とする地域ぐるみの区民関係再構築-」世田谷区立中央図書館(東京都世田谷区)

2015年8月まで合計187本

***講演予定(一部未定)**

- 19) 2015.08.24-福岡県立図書館青少年読書推進講座「子どもたちの居場所になる図書館をつくる~どう図書館をPRしていくか~」福岡県立図書館(福岡県福岡市)
 - 20) 2015.08.26-西日本図書館学会長崎県支部研修会「図書館ブランディング入門講座」長崎市立図書館 新興善ホール 洋会議室
 - 21) 2015.09.04-私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会研究会「今、あらためて大学図書館職員の働き甲斐を問う」梅花女子大学図書館(大阪府)
 - 22) 2015.10.02-長野県立高校学校司書研修会 長野県県庁講堂(長野県長野市)
 - 23) 2015.10.03-長野県図書館協会大学専門図書館部会図書館研究会 研修会(調整中)
 - 24) 2015.11.02-九州女子大学授業ゲスト講演(北九州市)(調整中)
 - 25) 2015.11.03-大学図書館問題研究会 福岡支部「プチマイブランディング披露!+交流会」[仮](博多)(調整中)
 - 26) 2015.11.09-静岡県図書館大会 「図書館サービス」分科会「図書館の魅力を上手に伝えるーPR(パブリックリレーションズ)による味方づくり戦略入門ー」静岡県コンベンションアーツセンター“グランシップ”(静岡県静岡市)
 - 27) 2015.11.10-図書館総合展フォーラム 日経 BP
 - 28) 2015.11.12-図書館総合展フォーラム 図書館パートナーズ
 - 29) 2015.11.20-TRC スタッフ研修 2「「打って出る広報」が図書館を救う!ージリ貧状況を打開する関係再構築の方法ー」TRC本社(東京都文京区)
 - 30) 2015.11.26-文部科学省 図書館地区別研修(北日本地区)「図書館ブランディング」(仮題)札幌市中央図書館(北海道札幌市)
 - 31) 2015.11.27-北海道大学図書館職員研修(北大)(調整中)
- 2016年
- 1) 2016.01.21-文部科学省 図書館地区別研修(近畿地区)「図書館のブランディング戦略ー図書館の存在感を引き出すにはー」(仮題)兵庫県立図書館 (兵庫県明石市)

(にかみ・こうじ/配付資料/2015.8.22 作成、9.6 公開用修正)■□■